

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	常日頃より情報収集を行い新しく知り得た情報は共有していけるようにしている	より多くの情報を引き出せる機会を作る	回想法を職員間で勉強し定期的を実施させていく	3ヶ月
2	37	海から近いグループホームとして通常の火災避難訓練だけでなく地震・津波被害も意識してマニュアルを作成しているが実際の訓練としては、地域の方と実施する年1回のみとなっている	地震・津波を想定した避難訓練実施の定期化	地域との方の避難訓練プラスGHでも職員中心で訓練を行い緊急時にすぐ体现できる意識付けを持つ	12ヶ月
3	50	楽しみごとに関しては充実出来ているが個人としての日常的な役割は結果として現状で落ち着いている	活動時間を拡大して役割として発揮出来るような体制作り	長年培ってきたものも維持しながら新しい試み役割として実践していけるものを探して定着させていく	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。